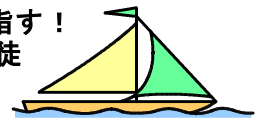


学校教育目標 「自分で考え、正しく判断し、最後までやり抜く生徒」の育成を目指す！

①求めて学ぶ生徒 ②心を高める生徒 ③たくましい生徒



# 小値賀物語2 第1話



令和3年4月7日発行

小値賀町立小値賀中学校 校長 池田英二

今年度も小値賀中学校に係る多くの情報や、お願い等を学校便り「小値賀物語2」で発信してまいりたいと思います。1年間どうぞよろしく願いいたします。

まずは自己紹介をいたします。小値賀中学校2年目の池田英二です。年齢は、54歳です。諫早市で生まれ、諫早市で育ちました。小学校3年生から高校3年生まで、柔道をしていました。大阪の大学で外国語を勉強しながら、琵琶湖で470クラスというヨットの練習をしていました。大学を出てすぐに諫早中学校の教員になり、現在教員になって、32年目になります。私の教員人生の中で、平成17年度から新上五島町立有川中に3年間、平成26年度から西海市立平島小中学校に3年間、離島での単身赴任の教員生活を過ごして、昨年度から小値賀中学校にお世話になり、3回目の離島勤務となりました。本年度も大好きなこの小値賀島で、保護者の方々や島の方々と協力しながら一生懸命、学校経営を行っていきます。昨年度は、コロナ禍のため、通常のエデュケーション活動ができなかったことが残念でした。本年度は、ワクチン接種とともに、コロナ禍が収束に向かうことを強く願っています。子どもたちにとって、「日本一楽しくてワクワクする 笑顔でいきいきと自分の目標に向かって全力で頑張れる」そんな小値賀中学校を目指して全教職員と協力して頑張っています。どうぞよろしくお願いいたします。



## 本年度赴任した職員紹介！お世話になります！

職名	氏名	前任校	教科等
教諭	高原 健吾	川棚町立川棚中学校	理科
講師	樽美 美奈	武雄市立武雄中学校	美術
講師	石橋 樹	佐世保市立広田中学校	音楽
栄養教諭	近藤 けい子	小値賀町立小値賀小学校	給食関係業務
事務職員	野田 康弘	小値賀町立小値賀中学校	学校事務関係業務



本年度、小値賀中学校は、教職員23名で「チーム小値賀中」として、生徒にかかわってまいります。『学び続ける学校』として安心・安全な学校づくりを進めてまいりますのでご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

## 4月6日着任式 始業式 令和3年度がスタートしました！

【着任式のあいさつ 生徒会副会長 遠山琉伊】

この春、新しく来られた先生方、ようこそ小値賀中学校へ。私たちは、どんな先生がいらっしゃるのかとても楽しみにしていました。小値賀中学校は、元気なあいさつや授業中の積極的な発表などに努めています。学年関係なく仲の良い学校です。また、小中高一貫教育が行われています。歓迎遠足やロードレース大会は、合同で行います。他にもたくさん楽しい行事があります。これから先生方の授業を受けたり、活動を共にしていくことがとても楽しみです。この小値賀についてわからないことがあれば、是非私たちに訊いてください。高原健吾先生 近藤けい子先生 樽美美奈先生 石橋樹(いつき)先生 野田康弘先生 これからよろしくお願いいたします。

【2年生での目標 2年井上かずさ】

初めての事ばかりだった1年生が終わり、先輩という新しい壁に挑戦する季節になりました。私は、返事が小さかったこと、レインボーノートの質があまり良くなかったことの2つが1年生での大きな反省となりました。この2つは、1年生の頃から改善しようと意識していましたが良くなったように

は思いませんでした。自分のため、そして先輩として後輩にお手本を見せるためにもこれからもっと努力していきます。また何かに挑戦するとき、目標を大きくしすぎて、挑戦が続かなかったということは何度も繰り返しました。2年生では自分に合ったレベルの目標を立てて挑戦していきたいと思います。慣れない中学校生活の中、部活動や専門部活動など様々な場面で先輩方に助けていただきました。カッコいい先輩方の姿を見てきて、自分が目指す先輩像をつくりあげることができました。私が目指す先輩像は、あいさつ・返事がしっかりとできる先輩です。私は返事が苦手で、いつも声が小さくなってしまいます。しかしそれを改善すれば、自分の長所にもなり、後輩へのお手本にもなります。あいさつには自信があるので、返事と合わせて、良いものにしていきたいです。部活動でも先輩として頼られることが多くなると思います。いつも以上に頑張っ、色々な面で頼ってもらえるような先輩を目指して努力していきたいです。

### 【3年生で頑張ること 3年川口優紀】

私が3年生で頑張ることは、勉強です。先を見て計画的に行えるようにしたいです。そして、家庭学習の時間を増やし、予習・復習をしっかりと行っていきたいです。学級では、周りを見て、気づいて、自分から行動することを頑張りたいです。2年生の時は、気づくところまでできる人は多くいましたが、それから行動にうつすことができる人が少なかったです。そのことで、先生方からの指導を受けることもありましたが、たくさんのお話を学ぶことができました。だから気づいて行動することを頑張りたいです。また、昨年度まで、みんなで一生懸命取り組んでいたあいさつや返事は、気持ちを込めてすることや、相手に伝わるような声の大きさですることなど学んだことをしっかりと生かし、さらにレベルアップさせることを目標にこれから頑張ります。3年生では、すべての行事が中学校生活の中で最後になります。たくさんのお事に全力で取り組んでいきたいです。そして1年後には、高校受験があります。一人ひとりの夢や目標の実現に向けて、一日一日を大切に、悔いが残らないように過ごしていきたいです。



### 【始業式での校長の言葉：抜粋】

いよいよ令和三年度がスタートしました。二年生、三年生のみなさん進級おめでとうございます。

三年生は最上級生・最高学年となり下級生に模範を示し、リーダーシップを発揮しなければならない立場になりました。二年生は後輩ができて、いよいよ先輩と呼ばれる立場になります。それぞれに自分の立場や役割をよく自覚して、三年生、二年生にふさわしい言動をとってほしいと思います。本年度は、5名の新しい先生方が加わり、さらに明日には18名の新入生が入学してきます。学校の新しい一年が始まるこの時こそ、気持ちを新たに、本年度の目標をしっかりと掲げることが、とても大切だと思います。(中略)

最後に皆さんに1つの話をします。私の大好きな人の話です。江戸時代の幕末には、多くの英雄と呼ばれる人たちが出てきて、命がけでよりよい日本をつくるために頑張りました。例えば土佐藩の坂本龍馬、薩摩藩の西郷隆盛などが特に有名です。私が、その英雄たちの中で一番好きなのが長州藩（現在の山口県）の英雄です。誰だかわかりますか？日本の今後のことを強く想い、奇兵隊という軍隊を作った人です。さて、誰でしょう？すこし難しいですかね。

高杉晋作（たかすぎしんさく）です。彼は、残念にも29歳という若さで皆に惜しまれながら、病気で亡くなりました。彼が亡くなる直前に作った辞世の句があります。それは、「おもしろき こともなき世を おもしろく すみなすものは 心なりけり」という句です。そのまま訳すと「面白くもない世の中を面白くするのは心がけ一つだ。」という意味です。

これは自分の置かれている今の環境の中でやる気を出して本気で頑張れば、やりがいが出てきて楽しくなるという意味にもとれます。つまり、あなた達一人ひとりが夢や目標をもって本気で頑張る、仲間と一緒に努力することで、最高に面白くて、ワクワクする、もっともっと楽しい小値賀中学校をつくることができるということです。どうか、やる気のある自分の気持ちを大切に今学期も頑張ってください。(後略)

